

【施設タイプ別 早見表】

施設名	主な対象	特徴	入居の しやすさ	月額費用 目安	初期費用（入 居一時金）	備考・注意点
サービス付き高齢者 向け住宅（サ高住）	自立～軽度 要介護	見守りや安否確認などの生活支援 が中心 自由度 が高い	◎ 入り や すい	10～30万円 前後	数万円～ 数百万円	介護が必要になれば外部サービス契約が必要。認知症が 進んだ場合は不向きなことも
介護付き有料老人 ホーム	要介護 （中～重度）	介護職員常駐、生活・身体介助も 手厚い	○ 空き あ れば可	15～30万円 以上	数万円～ 数千万円	医療対応、認知症加算、終末期対応の有無を要確認
住宅型有料老人 ホーム	自立～要介護	外部サービス活用型 自由度は高いが自己管理が必要	○	15～30万円 前後		サ高住との違いは運営主体とサービスの自由度 介護度が上がると費用も増える傾向
特別養護老人ホーム （特養）	原則 要介護3以上	公的施設 費用は抑えられるが入居まで時間 がかかることも	△ 待機者 多数	6～15万円 （所得により 変動）	不要	地域や施設により待機数・対応の差が大きい 看取りまで可能な場合もあり
介護老人保健施設 （老健）	退院後～在宅復 帰目指す方	リハビリと医療に特化。 短期利用 が前提	△	9～20万円 程度		入所期間が限られており「次の住まい」探しが前提 定期的に退所相談が入る
グループホーム	認知症高齢者 向け	共同生活を受けながら専門的なケ アを受けられる	△ 定員が 少なめ	15～30万円 前後	0～数十万 ・数百万円	要支援2以上で入居可能。少人数制で家庭的な環境 医療体制は限定的なので注意
ケアハウス （軽費老人ホーム）	一般型： 60歳以上	生活支援中心 低所得で一人暮らしをしている高 齢者対象	○	7～13万円 前後	0～約30 万円	自立した高齢者対象。要介護で退去の可能性有 将来の見通し重要
	介護型： 65歳以上 要介護1～2	一般型プラス介護支援 介護度が高くなると転居要の場合 も	△ 待機者 多数	16～20万円 前後	数十円～ 数百万円	要介護者対象。生活支援や介護サービスを受けられる 特定施設の指定があるか事前確認要
介護医療院	要介護の高齢者	公的施設 要介護高齢者の長期療養・生活の ための施設。Ⅰ型、Ⅱ型がある	△重度の介 護度や緊急 性の高い人	9～17万円 程度	不要	医療と介護が一体となった施設 長期療養や看取りも可能 日常生活支援有、外出制限多め